

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32202	CG演習 (イラストレータ) Computer Graphics (Illustrator)	山田麻由	○	専門	1	選択	1・2前期

**科目の概要**

Adobe Illustratorを使いこなすために、グラフィックデザインの基礎知識から作品コンセプトの立案・設計までを学ぶ。具体的には、ベクターイラスト、バナー、ポスター制作を通してデザイン思考を養う。  
レイアウトやカラーリングの知識はデザイナーだけに求められるスキルではなく、資料作成や映像編集などあらゆる分野、職種で求められる。そのため、授業前半はイラストやバナー制作を通じてIllustratorの操作方法を修得しながら、基本的な知識であるデザインの4原則を重点的に学ぶ(ディプロマ・ポリシー①・②に相当)。授業後半はポスターデザイン制作を通して魅力的なビジュアルデザインに挑戦する。(ディプロマ・ポリシー③に相当)  
また、小課題では架空のクライアントを具体的に設定し、より実践に近いデザインワークを再現する形で進めていく。クライアントが求めるものは何か見極め、提示された情報や素材を整理し、制約の中でより効果的なデザインを提案するスキルを身につける(ディプロマ・ポリシー④・⑤に相当)。

学修内容	到達目標
① グラフィックデザインの基礎知識(デザインの4原則)を学ぶ。 ② Adobe Illustratorの操作方法を習得する。 ③ 与えられた課題に対してのリサーチワークの進め方を学ぶ。 ④ コンセプトメイキングからアウトプットまでのワークフローを学ぶ。 ⑤ 各課題のテーマを理解し、制約の中でより効果的で魅力的なデザインを提案する。	① グラフィックデザインの基礎知識(デザインの4原則)について説明し、実践できる。(ディプロマ・ポリシー①・②に相当) ② Adobe Illustratorの操作方法を習得することができる。(ディプロマ・ポリシー①・②に相当) ③ テーマについてリサーチし、解決すべき問題を抽出することができる。(ディプロマ・ポリシー③・④に相当) ④ アイデア出しとラフスケッチを作成し、それをもとにデザイン制作を進めることができる。(ディプロマ・ポリシー③・④に相当) ⑤ 各課題のテーマを理解し、制約の中でより効果的で魅力的なデザインを考えることができる。(ディプロマ・ポリシー③・④・⑤に相当)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	日常で出会う様々なデザインに対して積極的に関心を持ち、それらをリファレンスとして収集し、自身の作品に応用しようと努力する。
	働きかけ力	
	実行力	練習課題のテーマと学習すべき機能を理解し、明確な目的意識を持って制作に取り組む。
考え抜く力	課題発見力	デザインする過程で直面する課題や必要性を見極め、それらに対応する解決策を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	授業を通じて個々に適した学習方法を確立し、独自のコンセプトやアイデアを形成し、作品に具体的に展開することができる。
チームで働く力	発信力	練習課題を通じて知識やスキルの理解度を確認し、不明な点は積極的に質問して解決する。
	傾聴力	教員の説明を注意深く聞き、メモを取りながら授業に参加する。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォロー課題を行う。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：イラレの5分ドリル 練習して身につけるIllustratorの基本(翔泳社)

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：「Webデザイン」、「Webデザイン基礎演習」、「Webデザイン応用演習」、「CG演習(フォトショップ)」、「デジタルマーケティング」、「デジタル映像演習」

資格との関連：ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
授業への積極的な参加と演習を通じてスキルを磨きましょう。デザイン制作の際に直面する困難は、トライアンドエラーを繰り返すことで乗り越え、各ステップから学びを得る機会としてください。分からないことがあれば、テキストを参照し、インターネットで調べ、積極的に教員に質問して解決策を探しましょう。	円滑に授業を進めるために、授業開始5分前には着席し、Google Classroom、個人サーバー(B13)へのログイン、アプリケーションの起動などを済ませておいてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト		20	①	✓		<小課題> ①バナー制作（10点） ②ロゴ制作（10点）  【評価のポイント】 授業で学んだ知識とスキル（以下箇条書きで記す）を活用し、魅力的なビジュアルを作成できているか。  ・提示された課題の要件を満たしているか ・デザインの4原則を理解できているか ・Illustratorの基本操作を理解できているか ・効果的な色選びができているか ・クライアントの要望にプラスアルファしてデザインの工夫を凝らすことができているか ・提出期限に間に合っているか
					②	✓		
					③			
					④	✓		
					⑤			
		レポート		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		70	①	✓		<最終課題> A4ポスター制作 テーマを以下の2つの中からどちらか1つを選択し制作する。 A：未定（社会問題、時事問題を反映したテーマ）※授業初回で提示します。 B：大学図書館イベント告知ポスター  【評価のポイント】 授業で学んだ知識とスキル（以下箇条書きで記す）を活用し、魅力的で効果的なグラフィックを作成できているか。  ・ラフスケッチ案を2つ以上作成できているか ・提示された課題の要件を満たしているか ・テーマに対して真摯に情報収集できているか ・独創的なアイデアが受け入れられるか ・Illustratorの機能を駆使してオリジナルのグラフィックを制作できているか ・スケジュールに沿って計画的に制作を進められているか ・余裕をもって完成させ、講師からのフィードバックを受けブラッシュアップすることができているか ・提出期限に間に合っているか		
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		（主体性）アプリの使い方を自ら調べながら積極的に作品制作を行うことができる。 （実行力）何度も修正を繰り返し作品の精度を上げることができる。 （課題発見力）作品制作のなかで、課題となる点を探し解決へ導くことができる。 （創造力）前例を調べつつ、新規性を開拓することができる。 （発信力）プレゼンテーションにて適切な手段を用いて、相手に伝わる工夫をすることができる。 （傾聴力）他者のプレゼンテーションを聴いて、適切に批評を行なうことができる。 （規律性）遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォロー課題を行う。		
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) 評価</p> <p>①グラフィックデザインの原則を守り、コンセプトに応じて逸脱させながら作品を制作できる。</p> <p>②Adobe Illustratorの基本操作や機能を使いこなしくオリティの高い作品制作を行うことができる。</p> <p>③独自のコンセプトを打ち立て、魅力的なグラフィック作品を制作することができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目が達成できている。</p> <p>A (優) 評価</p> <p>上記項目①②ができ、独自のコンセプトを打ち立てようとアイデア出しを行うことができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。</p>	<p>B (良) 評価</p> <p>①グラフィックデザインの原則を理解して作品を制作できる。</p> <p>②Adobe Illustratorの基本操作や機能を用いて、テーマに沿った作品制作を行うことができる。</p> <p>③既存作品のアイデアをもとに、自分なりのグラフィック作品を制作することができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。</p> <p>C (可) 評価</p> <p>上記項目①②ができ、既存作品のアイデアを参考にして作品を制作することができる。</p> <p>④社会人基礎力の能力要素にある7項目のうち【規律性】を含む4項目が達成できている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション ・授業の進め方、成績評価について ・Adobe Illustratorとは ・自己紹介シートを作成しよう	【講義】 ・授業の進め方、成績評価について ・Adobe Illustratorでできること 【演習】 ・Adobe Illustratorを起動しよう ・自己紹介シートを作成しよう ※大学PCを使用する	授業の進め方、成績評価について理解できる。Adobe Illustratorで何ができるか理解できる。自己紹介シートを作成して提出できる。	(予習)テキストp. 10～13、20～23を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、講義の概要とAdobe Illustratorでできることを理解する。	90	主体性 計画力 発信力 傾聴力 規律性
2	基本図形でイラストを描こう ・長方形、楕円形、多角形ツール ・レイヤー構造 ・図形の色を変更する	【講義】 ・前回のおさらい ・Adobe Illustratorのワークスペース ・レイヤー構造について 【演習】 ・長方形、楕円形、多角形ツールの使い方 ・基本図形を使ってイラストを描こう ※大学PCを使用する	長方形、楕円形、多角形ツールの使い方を理解してイラストを描くことができる。	(予習)テキストp. 26～29、90～93を読む。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、レイヤー構造について理解する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
3	基本図形でイラストを描こう ・前回のおさらい ・パスファインダー ・グラデーションの設定	【講義】 ・パスファインダーで複雑な図形をつくる ・グラデーションの設定 【演習】 ・鳥のイラストを描いてみよう ・グラデーションを設定して印象を変えてみよう ※大学PCを使用する	パスファインダーとグラデーションの設定方法を理解し、イラストを描くことができる。	(予習)テキストp. 30～33、98～101を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、パスファインダーの原理とグラデーションを設定する時のコツを理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	文字組みの基本 ・テキストツール ・文字のサイズとフォント、色を変更する ・文字をランダムに配置する	【講義】 ・前回のおさらい ・文字の入力、変更方法 【演習】 ・文字を入力し、調整してみよう ・好きな単語、フレーズでロゴをつくろう	文字を入力し、大きさ・フォント・色を変更することができる。	(予習)テキストp. 150～153、166～169を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、文字組みのコツと基本操作を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	ロゴを完成させよう ペンツールの基本操作 ・直線ツール、曲線ツール ・なぞって練習しよう	【講義】 ・前回のおさらい ・ペンツールの基本操作 【演習】 ①ロゴを完成させよう ②なぞってペンツールの基本操作を覚えよう ※大学PCを使用する	ロゴを完成して提出できる。 ペンツールの基本操作を理解できる。	(予習)テキストp. 42～53を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、ペンツールの基本操作と調整のコツを理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6	ペンツールに慣れよう ・下書きをなぞってイラストを描こう ・アンカーポイントツール	【講義】 ・前回のおさらい ・ハンドルやアンカーポイントで微調整する方法 【演習】 ・下書きをなぞってイラストを描こう ※大学PCを使用する	ペンツールを使って下書きをなぞることができる。ハンドルやアンカーポイントで線を微調整することができる。	(予習)テキストp. 54～58を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、ペンツールで描画する際に必要なツールとショートカットキーについて理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7	クリームソーダのイラストを描こう ・今までの機能の総復習 ・ブラシツール	【講義】 ・前回のおさらい ・ブラシツールの使い方 【演習】 ・クリームソーダのイラストを描こう ※大学PCを使用する	今までの機能を用いてクリームソーダのイラストを描くことができる。	(予習)テキストp. 184～187を読んでおく。 (復習)テキストp. 184～187を見ながら、自分なりのデザインのクリームソーダのイラストを描いてみる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	Webバナー制作① ・デザインの4原則 ・Webバナー制作課題の概要 ・ラフスケッチ	【講義】 ・デザインの4原則とは ・Webバナー制作課題について ・ラフスケッチのコツ 【演習】 ・デザインの4原則を理解しよう ・バナーデザインのラフスケッチ ※大学PCを使用する	デザインの4原則を理解し、バナーデザインのラフスケッチを行うことができる。	(予習)インターネットで『デザインの4原則』とは何か調べてまとめる。 (復習)Classroomにアップされた資料を再読し、デザインの4原則についてとWebバナー制作課題の要件を理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	Webバナー制作② ・ラフスケッチ確定 ・色の設計 ・デザイン制作	【講義】 ・前回のおさらい ・使用する色の選び方  【演習】 ・ラフスケッチ確定 ・使用する色を選ぶ ・デザイン制作を進めよう ※大学PCを使用する	ラフスケッチを確定し、使用する色を選定し、デザイン制作に入ることができる。	(予習)Classroomにアップされた資料を読み、好きな色の組み合わせを複数ピックアップしておく。 (復習)テキストp.180～183を読む。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10	Webバナー制作③ ・フリー素材の活用 ・デザイン制作	【講義】 ・前回のおさらい ・フリー素材の活用方法  【演習】 ・フリー素材の編集 ・デザイン完成、提出	フリー素材の規約を確認し、ダウンロードして自身のデザインで使うことができる。	(予習)テキストp.180～183を読んでおく。 (復習)Classroomにアップされた他の学生の作品を鑑賞しコメントする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	最終課題「A4ポスター制作」 ・提示されたテーマ2つの内から好きな方を1つ選択する※具体的なテーマは授業内で提示します。 ・ポスター炎上事例の紹介 ・社会問題、時事問題の取り扱いについて ・テーマについてリサーチ	【講義】 ・最終課題 概要 ・実際にあったポスターの不適切な表現による炎上事例について ・リサーチの方法  【演習】 ・選択したテーマについてリサーチし、シートにまとめる ※大学PCまたは個人PCを使用する	ポスターの炎上事例について問題点を理解することができる。 社会や自分自身が抱える認知のゆがみ(バイアス)の存在を意識してリサーチにあたることができる。	(予習)Classroomにアップされた最終課題についての資料を読んでおく。 (復習)他にもポスターなどデザイン分野での炎上事例がないか調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
12	最終課題「A4ポスター制作」 ・ラフスケッチ作成、確定 ・必要な素材収集 ・色の設計	【講義】 ・前回のおさらい ・ラフスケッチのコツ  【演習】 ・ラフスケッチ作成→提出 ・必要な素材を収集し、色を設計する	リサーチして身につけた知識からコンセプトを決めることができる。 ラフスケッチでアイデアを大まかにビジュアルライズすることができる。	(予習)良いと思うポスターデザインを5つ以上ピックアップし、なぜ良いと思ったのか言語化しまとめる。 (復習)ラフスケッチをスキャンしトレースできるように準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	最終課題「A4ポスター制作」 ・Illustratorでの制作に入ろう	【演習】 ・ラフスケッチを元に制作に入ろう	授業の前半で学修したデザインの4原則、図形ツール、ペンツールなどを用いて自身のラフスケッチをベクターデータに起こすことができる。	(予習)必要なフリー素材をダウンロードして個人サーバー(B13)にまとめておく。 (復習)デザインの4原則を崩してみるなどラフスケッチと違うバージョンのレイアウトを検討し、比較する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	最終課題「A4ポスター制作」 ・Illustrator上で制作する ・PDFデータを制作し、提出する	【講義】 ・PDFデータの作成方法  【演習】 ・制作を進めよう ・PDFデータを作成し、Classroomにアップしよう	作品を完成させ、PDFデータを作成することができる。	(予習)Adobe IllustratorのデータをPDFに変換する方法を調べておく。 (復習)Classroomにアップされた他の学生たちの作品を鑑賞し、良いと思った作品を2つピックアップしてコメントする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15	<オンデマンド動画> 最終課題「A4ポスター制作」講評 ・各作品の講評 ・コメント数評価の発表	【オンデマンド動画での講義】 ・最終課題 作品の講評 ・コメント数評価の発表 ・まとめレポートの概要 ※個人PCで行う	今までの制作を振り返ってまとめレポートを書くことができる。 講師からのフィードバックをもとに自身の作品を改良できる。	(予習)Classroomにアップされた他の学生の作品を鑑賞する。 (復習)フィードバックをもとに自身の作品を改良する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力